

MLデータセット生成システム: データ出力

全登録データのスプレッドシート化 → NIMS Standard SpreadSheet 最小構成要素はセル:

* 項目名

瑞 * * 単位

* **値**

1サンプル 1ライン、ただし、セル内の木構造も可能。

システムから同項目のデータを回収、項目名/型/単位を統一

項目間関係を辞書記述し、自動的に辞書解析、項目互換を行う *

* 項目間関係の記述形式も同一のスプレッドシート形式

アドバンス機能としてシステムから指定項目に対する変換可能項目のデータを 回収、変換出力

何をInput/Outputにするかはユーザーの決定

MLデータセット生成システム: 過去のサービス構成

gitlab

* gitlab-ci-yml

Mathematica

• td

Jupyterhub

• gpg

当初は Mathematicaをメイン、tqを補助的に利用する方針。 コーザーはgitとgpgがあればよい。

現状の方針

MLデータセット生成システム: 現状の方針

- 解析クラスタ中心
- * 解析クラスタで tq を動作させることを第一目標とする
- * NIMS Standard SpreadSheetを出力する目的は変わらない

tqをメイン、ソルバー (Mathematica等) はユーザー環境を利用

- 署名や信頼性確保は他のサブシステムが行う
- データ形式定義、データ、辞書をすべて同一形式(言語)で記述



td: 脚灰

データ形式定義十辞書参照(木)を記述可能であること = 知識構造(グラフ)を記述可能であること データ構造 辞書構造

td: 文法

< tq >:: # <: num :> \$ # <: num :> \$ <: num :> \$ < name > [<: num :>] (< tq >,...)

e.g. #1\$#2\$Op\$Name(#2Name2[2]) #1\$#2\$Op\$Name@#2Name2@#2Name2(#2Name2,[2]@(Length,Weight))

td: **セルの**構成

```
e.g. (Weight, Quantity(68, kg)) (Comment, String(This is a comment, String(A", "B", "C)) (Comment, String(A", "B", "C)) (No., Numeric(1))
(項目名,型(値,単位))
```

to: 屆参問

被参照部バインド表現	\$#1f	(\$#1@#1,#1)	\$#1@#1g(#1g)	#1f(\$#1g@#1f)
被参照部		#1	#19	#1f
参昭部	\$#1	\$#1	\$#1	\$#1
表現	\$#1f	(\$#1,#1)	\$#1f(#1g)	#1f(\$#1g)

tq: データバインド

データバインド表現	[1]@(L) [2]@(L,W) [2]([2]@(L,W,22,3)) H1[2](H2[2]@(L,W,22,3))	
データ	L,W,22,3,21,5 L,W,22,3,21,5 L,W,22,3,21,5 L,W,22,3,21,5	
表現	[1] [2] [2]([2]) H1[2](H2[2])	

td: 頃参照とデータバインドを使ったスプレッドシートの構成

```
(Length, Quantity(1,mm)), (Weight, Quantity(2,kg))), (Length, Quantity(322,mm)), (Weight, Quantity(4,kg))), (Length, Quantity(5,mm)), (Weight, Quantity(68,kg)))
                                                                                                                     出力形式定義: $PI$($#1,Quantity($#4,$#2))
データ: Length, Weight, mm, kg, 1, 2, 322, 4, 5, 68
                                                           入力形式定義: (#1[2],#2[2],[3](#4[2]))
```

tq: トリプル表現

O(Cod)	00) (無 ((((((((((((((((((〇 (((((((((((((((((((
S(Dom)	ω u	ന ഗ	S / / / / / / / / / / / / /
P(Arrow)	۵ م	L Q.	// 無 他 ((((((((((((((((((
	P(S,O)	()(#1H))/(S(\$#1P)))	S(O) (')

tq: トリプルと頃参照を使ったグラフ表現

\$G\$((<オブジェクトリスト>),(<トリプルリスト>))

表現	グラフ構造	隣接行列
((#1A,#2B,#3C), (f(\$#1,\$#2), g(\$#2,\$#3)))	A B B	,,2,3,,,[:f:6],7,8,,,, ,,,,,,,[6->:\$#1:7->2],,,,, ,,,,,,,,[6->:\$#2:8->3],,,, ,,,3,4,,,,,[:g:9],10,11, ,,,,,,,,,,,[9->:\$#2:10->3],,
((#1A,#2B,#3C), ((\$#1,\$#2), (\$#1,\$#3), (\$#2,\$#1), (\$#2,\$#3), (\$#3,\$#1), (\$#3,\$#1), (\$#3,\$#1),		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,

td:辞書表現

```
グラフ: $G$((<オブジェクトリスト>),(<トリプルリスト>))
↓そのまま!! ただし、辞書トリプルのSとOには木構造を許す
辞書: $D$((<オブジェクトリスト>),(<トリプルリスト>))
```

```
e.g.
((#1A,#2B,#3C),(f($#1,$#2),$X$near($#2,$#3),
$def$(<u>f</u>,((a,b),$eq$(a,b))),...))
```

(#1A,#2B,#3C),(f(\$#1,\$#2),\$X\$near(\$#2,\$#3) \$def\$(<u>f</u>,((a,b),\$eq\$(a,\$pow\$(b,2)))),...))

トリプル 被定義項 定義

td: 辞書表現(圈)

e.g. $f: A \rightarrow B :: \$arrow\$(f(A),B)$ $g: B \rightarrow C :: \$arrow\$(g(B),C)$ $g \circ f: A \rightarrow C :: \$arrow\$(g(f(A)),C)$

開発状況: 実装済み部分

・ 木構造パーサー
 ・ グラフ構造パーサー(ラベルによる項参照)
 ・ データバインド
 ・ データリストの内積化
 ・ アンパック(木構造の平坦化)
 ・ クオーティング
 ・ しテラライズ(オペレーション回避)